

学会発表に関する原則

(平成 28 年 6 月 6 日改定)

当学会では、研究発表大会をスムーズに運営するために、口頭発表に関して以下に示すような原則に従って運営しています。口頭発表を申し込まれる前にご確認ください。なお、この原則は、大会委員会および大会実行委員会により運用されます。不明な点がございましたら、学会事務局へお問い合わせください。

1. 研究発表の目的

研究発表大会における研究発表は、経営システム問題に関する領域における学術的、実務的研究の発展および普及のために、会員の独創的な研究成果を公表し、その研究に対するコメント、質疑を通じて研究内容のより一層の充実、また参加会員への研究内容の普及を主たる目的とします。

2. 研究発表の基本的要件

研究発表は経営システム問題に関する理論的、方法論的に新規性を有する内容であり、公式の場で未発表であるものに限られます。また、研究発表はまとまった研究成果を公表するものであり、その研究目的と結論とが明示されていなければなりません。したがって、事象列挙的なもの、研究の予告、中間報告的な内容のものは、研究発表として不適當です。

3. セッションの種類と口頭発表の資格

一般セッションでは、正会員だけが口頭発表できます。学生セッションは、学生であれば、正会員・学生会員ともに口頭発表できます。ただし、学生セッションの単独発表は、正会員の学生に限ります。また、いずれのセッションにおいても、連名発表の場合、口頭発表者をファースト・オーサーとしてください（「別表 研究発表大会の資格（セッション別）」参照）。

4. 発表時間

発表時間は、次の通りとします。

- ・一般セッション：25 分の口頭発表で 4 分の質疑時間(30 分コマ)
- ・学生セッション：15 分の口頭発表で 4 分の質疑時間(20 分コマ)

5. 学生会員の口頭発表条件

学生会員は、学生セッションで正会員との連名で口頭発表することができます。

6. 連名者の資格

研究発表の連名者は、全員会員でなくてはなりません。また、大会当日は、連名者も大会に参加することを原則とします。

7. 発表件数の制約

同一のファースト・オーサーによる研究発表は、3件目からは1件あたり5,000円を徴収します。

8. 口頭発表者の参加費支払い

口頭発表者は、発表原稿の提出時に参加費を支払うものとします。

9. 参加費の返還について

既納の参加費は、理由のいかんを問わず返還しませんのでご注意ください。

10. 発表のキャンセルと欠席

大会直前に発表キャンセルや無断欠席をされた場合には、次回以降の発表をお断りすることがありますので、十分ご注意ください。また、連名発表でファースト・オーサーが病気や事故等やむを得ない理由で口頭発表できない場合は、大会実行委員長もしくは司会者に相談し承諾が得られれば、連名者が代わりに口頭発表できるものとします。

学生研究発表優秀賞について

当学会では、学生セッションの研究発表を審査して優秀な発表には「学生研究発表優秀賞」を授与しています。学生であれば、正会員・学生会員を問わず、学生セッションの研究発表は審査の対象となります。ただし、下記の点にご留意下さい（もし、ご不明な点がありましたら、学会事務局にお問い合わせ下さい）。

- ・学生会員の発表は、正会員（一般的には指導教員）との連名とし、ファースト・オーサーは学生とします。
- ・学生セッションでの単独発表は、正会員の学生に限ります。
- ・学生研究発表優秀賞の受賞対象者は、単独発表、連名発表のファースト・オーサーの学生のみとします。
- ・学生セッションの発表原稿は、会員の種別を問わず2頁とします。